

## JR貨物列車 火災！ - 西日本防災システム

2013 08 03

8月3日午前7時頃、滋賀県米原市長久寺のJR東海道線の下り線で、貨物列車の電気機関車の機関室から出火しました。現場にいたJR社員が約30分後に消火し、けが人などはなかったようです。この貨物列車は埼玉県新座市の新座貨物ターミナル駅から大阪市東住吉区の百済貨物ターミナル駅まで飲料水を運ぶ途中だったそうです。

滋賀県警米原署などによりますと、貨物列車はこの日午前5時半頃、機関車のブレーカーが落ちたため、停車しました。JR社員が点検し、再出発しようとしたところ、出火したようです。電圧を調整するための主抵抗器が焼損していて、漏電か過電流が原因とみて調べているそうです。

機関車を含む26両編成の貨物列車は現場に約6時間半にわたり立ち往生し、関ヶ原－米原駅間の上下線で一時列車が運行できなくなりました。上り線は3日午前8時15分頃、下り線は3日午後0時15分頃、運転を再開したそうです。名古屋駅と北陸地方を結ぶ特急「しらさぎ」などの運行に影響が出て、JR東海は東海道新幹線で振り替え輸送を行ったようです。

JR貨物は機関車を吹田機関区(大阪府)に運んで、詳しい出火原因を調べるそうです。同社によりますと、機関車は昭和62年に国鉄が民営化、JRが発足したころから使用されているそうです。



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

